

## 2017年度 高柳健次郎賞・高柳健次郎業績賞 決定

公益財団法人高柳健次郎財団(理事長末松安晴)は、電子科学技術及びその応用に関する独創性ある研究開発について表彰する「高柳健次郎賞」1件、「高柳健次郎業績賞」2件、「研究奨励賞」3件を決定した。各賞は、羽鳥光俊 氏(東京大学名誉教授)を委員長とする選考委員会で慎重な審査により選定されました。贈呈式は、2018年1月19日(金)、東京・千代田区のアルカディア市ヶ谷(私学会館)にて開催いたします。

### ◆ 高柳健次郎賞 (表彰盾並びに記念のメダル贈呈)



須崎 渉 博士 大阪電気通信大学 名誉教授

#### 業績内容

「半導体レーザーの黎明期における先駆的研究開発と  
産業化への貢献」

須崎氏は、光通信や情報記録等に実用化されている半導体レーザーの基礎となるホモ接合の GaAsレーザー研究開発に、この分野でも早期に参入され、1967 年室温パルス動作の AlGaAs レーザーを実現、1974 年自身の着想になる横方向接合ストライプ(TJS: Transverse Junction Stripe)レーザーが開発され、世界で初めて単一モード動作を達成しました。

ついで酸素除去による結晶欠陥の発生を抑えて、AlGaAs/GaAs レーザーの長寿命化を実現し実用化の決定的な基礎を築かれました。

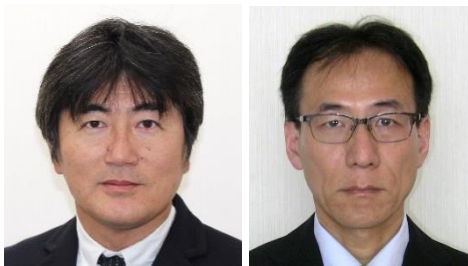
これら単一モード動作レーザー、長寿命化、更には高出力化等、世界の半導体レーザー研究開発に果たされた役割は大きく、その流れは脈々と今日の産業発展に活かされています。

### ◆ 高柳健次郎業績賞 (表彰盾並びに副賞として賞金 一件50万円贈呈)



藤田 智成 氏 NTTソフトウェアイノベーションセンター  
分散処理基盤プロジェクト 主任研究員

業績内容 「オープンソースソフトウェアの開発とグローバル展開及び実用化」



星沢 拓 氏 (写真左)

株式会社日立製作所 研究開発グループ  
テクノロジーイノベーション統括本部 部長

石井 紀彦 博士 (写真右)

NHK放送技術研究所 新機能デバイス研究部 上級研究員  
業績内容

「波面補償を用いたホログラム記録試作ドライブの開発」

(共同研究)

この件に関するお問い合わせ先

公益財団法人 高柳健次郎財団

〒102-0082 東京都千代田区一番町4番地5 ニューライフ一番町 309 電話 03-3239-1207

ホームページ <http://takayanagi.or.jp> メールアドレス [tkinenz@oak.ocn.ne.jp](mailto:tkinenz@oak.ocn.ne.jp)